

P T A ・部活動後援会役員会（６月２２日（火）） 校長挨拶

日ごろから、P T A ・部活動後援会役員の皆様には、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、感謝申し上げます。

新年度がスタートして３か月。まずは、学校の様子をお伝えしたいと思います。

<卒業生の頑張り>

先日、今春卒業したばかりの先輩４人を講師として迎え、全校生を対象とした進路体験発表を実施しました。先輩の頑張りが伝わり、生徒も大変感激しておりました。このことについては、地元の新聞でも取り上げていただきました。

今春の卒業生まで１０年連続して、生徒の希望進路実現１００％を達成しております。これも、遠野ならではの手厚く、丁寧で、きめ細かな指導・支援の成果であると考えております。

<部活動の頑張り>

５月のインターハイ地区予選に、卓球部とバドミントン部の他、サッカー部とバレー部は他校と合同チームを組んで出場しました。サッカー部は、合同チームとして、初めての勝利を挙げました。

６月の県総体地区予選に、卓球部、バドミントン部の他、バレー部は他校と合同チームを組んで出場しました。バドミントン部はシングルス、ダブルスで７月の県大会出場を勝ち取りました。県大会でも大いに健闘して欲しいと期待しております。

<生徒の学びを止めない>

今、私たちの課題は、感染症対策を徹底しながら、さまざまな教育活動を保障することです。感染症対策の徹底について、ご家庭のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

教室での学びについては、感染リスクが高い活動に留意しながら、展開しております。生徒も熱心に学習に取り組んでおります。

一方で、教室の外での学びについては、悩みがつきません。楽しみにしていた遠足は中止となり、地域でのボランティア活動なども見通しが立っておりません。

夏休みが明けると、２学期。球技大会、修学旅行、文化祭、マラソン大会、百人一首歌留多大会など、学校行事が目白押しです。インターンシップもあり、就職や進学への進路実現に向けた動きも本番を迎えます。

今後も、感染症対策を講じながら、生徒の学びを止めないよう、努めてまいります。引き続き、ご家庭のご理解・ご協力をお願いいたします。

<大切な一年>

4月のPTA・部活動後援会総会については書面開催、5月の草刈り作業については見送りとなりました。

今年度は遠野高校として最後の一年。

来年度から2年間はいわき湯本高校遠野校舎として継続し、令和6年3月にご遠野の学び舎を閉じます。

いわき湯本高校に「つながる・つなげる」を合い言葉に、勉強や部活など、いろいろな活動に、生徒も先生も日々頑張っております。その様子については、学校HPをぜひご覧ください。

遠野高校として最後の一年、PTA・部活動後援会はどうあるべきか。

遠野校舎としての2年間、PTA・部活動後援会はどうあるべきか。

こうした問いにどう答えるか。PTA・部活動後援会役員の皆様にとって、難しい一年であり、大切な一年となります。

学校としても、皆様の思いを重く受け止め、湯本高校とも連携しながら、一緒に考えてまいります。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。